

C08C ゴムの処理または化学的変性

注

このサブクラスは、以下のものを包含する：

- ・天然ゴムまたは共役ジエンゴムへのプロセス；
- ・ゴム一般へのプロセス。

製造

- 1/00 ゴムラテックスの処理
 - 1/02 ・濃縮前または中のゴムラテックスの化学的または物理的処理
 - 1/04 ・精製；脱たんぱく
 - 1/06 ・ゴムラテックスの保存
 - 1/065 ・分散ゴム粒子径の増加 [2]
 - 1/07 ・使用凝集剤に特徴のあるもの [2]
 - 1/075 ・濃縮 [2]
 - 1/08 ・クリ - ミング剤の使用による [2]
 - 1/10 ・遠心分離による [2]
 - 1/12 ・蒸発による [2]
 - 1/14 ・凝固
 - 1/15 ・使用する凝集剤に特徴のあるもの [2]
 - 1/16 ・フロック状で
 - 2/00 ゴム溶液の処理 [2]
 - 2/02 ・精製 [2]
 - 2/04 ・触媒残渣の除去 [2]
 - 2/06 ・溶液からゴムの採取 [2]
 - 3/00 凝集ゴムの処理
 - 3/02 ・精製 [2]
 - 4/00 C08C1/00-C08C3/02 に属さない加硫前のゴム処理 [2]
 - 19/00 ゴムの化学的変性 [2]
- グル - プ C08C19/02-C08C19/30 においては、ラストプレイス優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、プロセスは最後の適切な個所に分類する。 [2]
- 19/02 ・水素添加 [2]
 - 19/04 ・酸化 [2]
 - 19/06 ・エポキシ化 [2]
 - 19/08 ・解重合 [2]
 - 19/10 ・異性化；環化 [2]
 - 19/12 ・分子内へのハロゲン原子の導入 [2]
 - 19/14 ・ハロゲンとの反応による [2]
 - 19/16 ・ハロゲン化水素との反応による [2]
 - 19/18 ・ハロゲン化炭化水素との反応による [2]
 - 19/20 ・分子内へのいおう原子の導入 [2]
 - 19/22 ・分子内への窒素原子の導入 [2]
 - 19/24 ・分子内へのりん原子の導入 [2]
 - 19/25 ・分子内へのけい素原子の導入 [5]
 - 19/26 ・分子内への金属原子の導入 [2]
 - 19/28 ・炭素 - 炭素不飽和結合をもつ化合物との反応（グラフト重合体 C08F279/00） [2]
 - 19/30 ・高分子の異種原子または異種原子含有基と反応する試薬の付加 [2]
 - 19/32 ・ハロゲンまたはハロゲン含有基との反応 [2]
 - 19/34 ・酸素または酸素含有基との反応 [2]
 - 19/36 ・カルボキシ基との [2]
 - 19/38 ・ヒドロキシ基との [2]
 - 19/40 ・エポキシ基との [2]
 - 19/42 ・金属または金属含有基との反応 [2]
 - 19/44 ・分子鎖の一端または両端においてのみ金属原子をもつポリマ - の [2]

